
がん看護学演習

山田 忍 教授

Seminar: Cancer Nursing

1 年次後期・選択

2 単位・60 時間

【概要・目標】

特別研究：山田 忍

院生各自の研究・教育・実践の関心領域を核に、「がんと共に生きる」を基軸に QOL の高い生活支援を目的とします。その際「看護理論」に裏打ちされた「看護」の体系化を大切にします。ゲノム医療、免疫治療など患者の意思決定を支える支援は拡大しています。看護の独自性の中でこれからの時代を見据えた患者支援を探求していきます。

【授業内容・スケジュール】

がん看護学特論で学んだ内容をもとに、各自の興味・関心に導かれて先行研究をクリティークし、研究テーマを絞り込む。その際どんな方法で、「何」を明らかにするのか、その結果看護学あるいは看護実践に「寄与する内容は何か」、そのためには、どのような「研究デザイン」で「どのような方法」で行うのか。また必要な「倫理的配慮」は何か、等について検討する。

【評価】

出席状況と、文献検討の内容、授業への取り組みを総合的に評価する。

【テキスト】

研究テーマに関係した文献を授業の中で紹介する。

【推薦参考図書】

【その他】

連絡先： yamada-s@wakayama-med.ac.jp